

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

施設名	岡山県自然保護センター
施設所在地	岡山県和気郡和気町田賀730

【指定管理者の概要】

名 称	公益財団法人岡山県環境保全事業団	代表者	理事長 吉田 光宏
所在地	岡山県岡山市南区内尾665番地1		

【指定管理の概要】

指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
管理業務の内容	・センターの利用等の許可に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・自然の保護に関する知識の普及及び意識の啓発に関すること ・指導者及びボランティア育成に関すること ・自然に関する情報の収集及び提供に関すること ・自然に関する調査及び研究に関すること ・タンチョウの飼育に関すること ・傷病鳥獣の保護に関すること ・自主企画事業の実施に関すること ・センターの運営に関すること		

【管理体制の状況】

所 長	(常勤1名)	管理担当	(常勤3名) ※
		植物担当	(常勤2名)
		動物担当	(常勤1名) ※+ (非常勤3名)
		事務担当	(常勤1名)
※常勤1名は管理・動物担当を兼ねる			
＜外部委託＞タンチョウ飼育、傷病鳥獣保護、フィールド維持管理、清掃、警備、浄化槽維持管理、消防・防火設備保安点検、自家用電気工作物管理			
管理運営委員会	(会長1名、副会長1名、委員7名)		

【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		研修室	図書室	収蔵室	実習室	会議室	合 計
許可件数	7年度	36	3	3	2	7	51
	6年度	41	2	2	6	5	56
	増 減	△5	1	1	△4	2	△5

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・施設等維持管理 ・フィールド維持管理 ・清掃 ・ごみ処理 ・警備 ・消防、防火設備保安点検 等
施設等利用許可業務	研修室 (36件)、図書室 (3件)、収蔵室 (3件)、実習室 (2件)、会議室 (7件)
自主企画事業	計3企画開催 【内容】・写真コンテスト ・職場体験 (中学生) ・私の観察ノート (利用者の観察記録)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

				合 計
収入額				
利用件数				
減 免 額				
減免理由				

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		7 年度	対前年度増減額	6 年度	備 考
収 入 額 A		130,234,500	10,731,868	119,502,632	7 年度収入額 ・指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 3,811,500円 (財源の内訳 国庫:3,811,000円 一財:500円)
内 訳	指定管理料	130,234,500	12,491,800	117,742,700	
	利用料金収入	0		0	
	事業収入	0		0	
	その他	0	△1,759,932	1,759,932	
支 出 額 B		130,234,500	10,731,868	119,502,632	
内 訳	人件費	52,156,336	391,638	51,764,698	
	管理運営費	78,078,164	10,340,230	67,737,934	
	事業費	0	0	0	
	その他	0	0	0	
収 支 額 A－B		0	0	0	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		126,423,500	12,427,800	113,995,700	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が行われていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令に基づく義務は適切に行われていた。
	③安全性の確保	B	安全衛生パトロールや消防訓練の実施など、センター利用者の安全を確保した管理が行われていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の破損、紛失はなく、維持管理を含め、適切な管理が行われていた。
導 入 効 果	①利用状況	B	夏の猛暑や鳥インフルの影響によるイベントの中止などにより利用者数は減少したが、観察会のアンケートでは約8割の参加者が「とてもよかった。」と評価するなど、満足度の高い結果となっていた。 【利用者数】 R7：28,791人 ← R6：30,626人
	②収支状況	B	経費削減の取組を進め、会計処理も概ね適正に執行されていた。
	③サービス向上	B	念入りなフィールド管理を行い、利用者が過ごしやすい場の設定がなされていた。また、SNS等による積極的な情報発信に加え、季節の動植物情報をまとめた観察マップを定期的に作成・配布していた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施されるとともに、サービス向上の取組もなされた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。